

社会を支え続ける 未来の種

人と人、
企業と社会をつなぐ
ワークプレイス

組織や働き方は変わっても、人が集って働く場所の重要性は変わらない。主役である「人」が快適であり、働きがいや自己の成長を実感する。共に働くことのプライドやよろこびを通じ、組織のDNAが共有・発信される場でもある。だからこそ、人と人、そして企業と地域・社会との豊かなコミュニケーションを生むオフィスビルを追求している。

01 人と人、 人と自然をつなぐ

ワークプレイス SnowPeak
Headquarters

人と人、人と自然をつなぐ

地形特性に従う階段状の断面構成、山並み景観を阻害しない低く抑えたボリューム、開放的なファサード、そして日除け雪除けとして機能する大庇。

新潟県三条市郊外の広大な敷地に、キャンプ場を併設したアウトドア用品メーカーの本社を新設した。建物はオフィス、ファクトリー、ストアで構成。キャンプ場も含めた敷地全体が、自然志向のライフスタイルを生み出すワークプレイスである。

各機能は一体感のある空間の中で、ゆるやかにつながり、ユーザーとワーカーのフェイス・トゥ・フェイスのコミュニケーションを誘発する。

居住域空調や自然エネルギー利用などの環境技術を導入。緑豊かな周辺環境と共生するデザインは、ユーザーとワーカーの双方が共有する価値観である、自然への憧れ、敬意、共存などの自然を志向する者たちの意志、すなわち企業理念を表現している。